

系 ～いと～



知-ガン さわやかなあいさつ 文武両道 光る汗！
 野木町立野木中学校 学校だより
 令和6年度6月①号 文責:校長 星 育夫

学校運営の方針について

学校の教育活動は、学校長が定める教育目標や学校運営に関する基本方針に従って行われています。本年度の学校運営に関する基本方針は、本校の生徒や学校の実態、保護者や地域の方々の思い、教育活動の成果や課題を踏まえ、昨年度末に校長が立案しました。

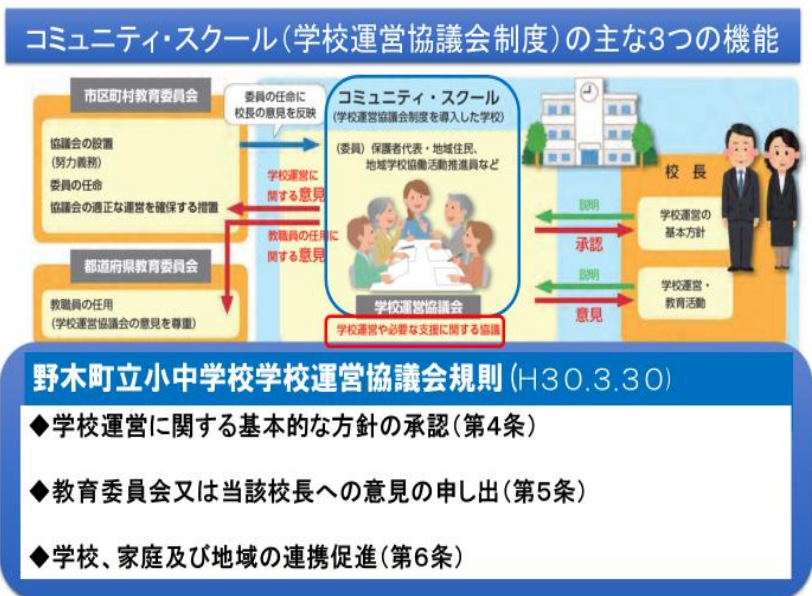
5月17日(金)に開催した第1回学校運営協議会で令和7年度野木中学校の学校経営方針を承認いただきました。

学校運営協議会について ～響き合う心～

学校運営協議会は、子どもたちを取り巻く環境や学校が抱える課題が複雑化、多様化するなか、学校だけでなく、家庭・地域が一体となって課題を解決したり、子供たちの教育に関わったりする学校運営の仕組みです。

野木町では右の3つの機能をもたせて、平成30年4月から学校運営協議会制度が導入されています。

野木中学区4小中学校では『響きあう心』を合言葉に学校、家庭及び地域の連携促進(第6条)、「地域とともにある学校づくり」をすすめています。



野木中学校 学校運営協議会 委員の皆様

本年度、委員をおつとめいただく地域の方々です。様々なお立場から、本校の学校運営についてご協議いただき、学校、家庭、地域の連携のためご支援をいただきます。一年間よろしくおねがいたします。

会長	青木 功 様	委員	舘野 清 様
副会長	田村 君恵様	委員	片野 裕佳様
委員	舘野 純子様	委員(校長)	星 育夫
委員	篠原 裕子様		

裏面に、承認いただいた令和7年度の学校教育目標及び学校経営方針、本年度の努力点等を掲載しました。一年間の教育活動の基盤となるものですので、一読いただき、子どもたちを共に育むパートナーとして学校教育へのご理解とご支援をお願いいたします。

令和7年度 野木中学校 学校経営構想

スローガン さわやかなあいさつ 文武両道 光る汗！

学校教育目標

健康で体力のある生徒	進んで学習し 学力を高める生徒	礼儀正しく 豊かな心をもつ生徒	勤労を愛好し 責任を果たす生徒
めざす生徒像 ～社会を生き抜くために身につけさせたい資質・能力～			
命を大切に する生徒	主体的、意欲的に 学びに向かう生徒	あいさつと言葉を 大切にする生徒	思いやりのある行動が できる生徒
<ul style="list-style-type: none"> 生命尊重の精神 自己存在感 自己指導力/自己管理能力 持続力 	<ul style="list-style-type: none"> 自主性 基礎力（知識・技能） 思考力、判断力、表現力 問題発見解決能力・創造性 	<ul style="list-style-type: none"> 規範意識 他者を尊重する態度 コミュニケーション力 帰属意識と郷土愛 	<ul style="list-style-type: none"> 責任感 想像力 実践力 公共性 協働力 自己有用感

学校経営方針

目指す学校：すべての生徒が生き生きと輝き、地域から応援される学校

- 生徒が自他の命や存在を大切に、違いや個性を尊重しながら、互いのよさを伸ばしあえる教育活動を推進する（人権教育を基盤とし、特別支援教育の視点にたった教育活動）
- 人との関わりあいや体験活動等を充実させることで生徒の主体的な学びを促し、生徒が自己存在感・成就感を味わい、自己実現を図れる教育活動を推進する
- 授業と学級経営を基盤とし、教職員一人一人が資質・能力、指導力の向上のため研鑽を重ねる
- 教育的愛情をもった生徒への言葉かけ、生徒の自己指導力の育成を目指した生徒指導を推進する
- 保護者や地域から信頼され、応援される学校、地域と共にある学校づくりを推進する

本年度の努力点と具体策

努力点	具体策 太字は最重点課題
1, 教育相談機能、生徒指導機能の充実 不登校・いじめ等の未然防止	①教職員による一人一人の特性に応じた 豊かな言葉かけと支援の徹底 （相談しやすい人間関係づくり） ②誰でも受け入れ、生徒にとって 居かいいある温かな集団づくり ③生徒に関する 情報共有の徹底と関係機関との連携 ④個に応じたきめ細かな支援の実践とチームでの対応 ⑤自殺予防教育に関する教職員研修等の充実
2, 学びに向かう力づくり 主体的に学ぶ生徒の育成と学力のさらなる向上	①生徒の 学びに関する実態を把握し基礎学力の定着 を図る ②導入や終末の工夫改善（学習意欲の向上）とねらいと振り返りの確実な実施（主体的に学ぶ意識） ③T・Tの継続実施や 授業形態の工夫、及びICT機器等の適切な活用 ④特別支援教育の視点に立った学習活動の推進（学びのUD化） ⑤授業改善を図る校内研修の推進「 わかる授業 」「 ワクワク授業 」の展開（ 分かる喜び、知る楽しさ、できるよさが感じられる授業の創造 ）
3, 安全・安心な学校づくり 心の教育を基盤とした魅力ある学級集団づくり	①心身の健康と発達に関する 自己管理能力の育成（家庭との連携強化） ② あいさつの励行と学校生活上のルール の遵守、 社会モラルの意識の高揚 ③考え議論する特別の教科 道徳を中心とした学校教育全体での道徳教育の推進（ 自らを振り返る 生き方を考える 心に響く道徳の授業 ） ④実社会に生きる情報モラル教育の充実（ SNS等で得られる誤った情報に負けない野木中生の育成 ）
4, 特色ある教育課程の編成と実施 教育課程で学校を支える	①学校行事の 意義・目的を全教職員、全生徒が共有し、体験から学ぶ、学びを体験に生かしていく ことを意識した教育活動の展開（ 体験の重視 ） ②人権教育のさらなる推進（「 言葉 」により磨く 人権感覚、高める人権意識 ） ③地域の資源を生かした総合的な学習の時間の推進 ④野木中学区学校運営協議会合い言葉「 響き合う心 」の具現化を図ることにより「 地域と共にある学校づくり 」を推進する

教職員の姿 **学びあい 支えあい 育てあい 協働する教職員集団** を目指す。